

塩竈市立第二中学校区

平成31年度・令和元年度 小中一貫教育グランドデザイン・事業計画

1 第二中学校区における目指す児童生徒像（取組のためのスローガン）

「自分で考え，行動する」15歳

（平成29年度から継続：3年目）

「自分で考えて，どのように行動するかを決断できる力」を身に付けて，義務教育を終えさせられることは，小中学校の教員にとっての大きな願いであり，目標である。第二中学校区では，これまでの地道な小中一貫教育の取組が実を結び始めており，児童生徒も落ち着いて生活していることから，さらに，目標を高め，活動を充実させていく必要があると考える。

それは，「教員や周囲の大人から言われたことを確実に実行できる」段階から，『主体性をもって行動しようとする』さらに『行動した結果，その成果を実感できる』段階への移行を意味する。これらを踏まえ，この2年間の成果を生かし発展させることを願いながら，本スローガンを継続して設定する。

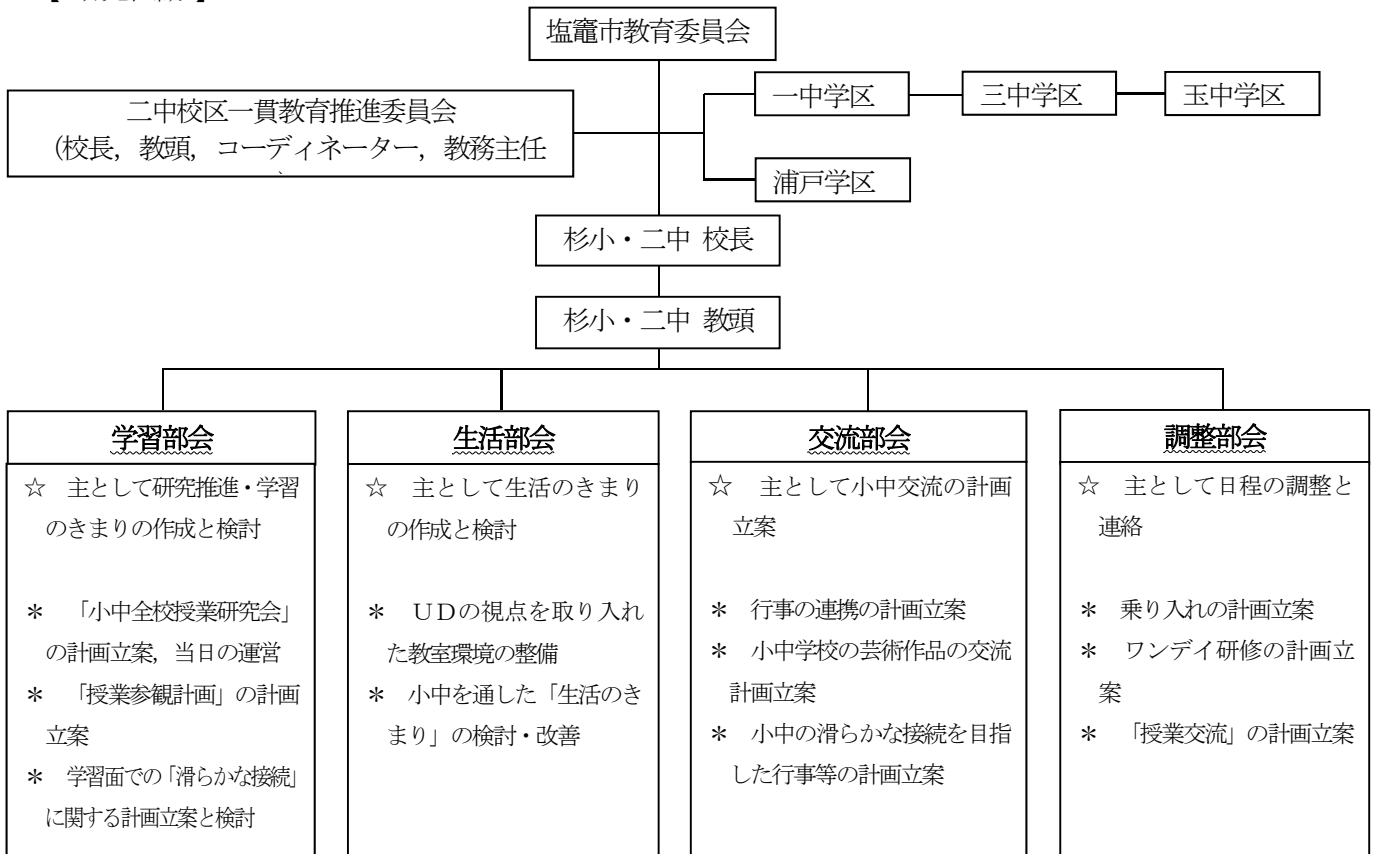
小学校から中学校にかけて，義務教育9年間を通して，目指す『「自分で考え，行動する」15歳』の姿をイメージし，全ての活動について，この観点を意識しながら学年に応じた指導の手立てを講じて，平成31年度の第二中学校区における小中一貫教育を推進するものである。

2 目 標

* 9年間の義務教育における系統的・継続的な学びを通して，心身ともにたくましく自立した一人の人間として，力強く生きていくための総合的な力を身に付けた児童生徒を育成する。

3 小中一貫教育を推進する組織

【 研究組織 】



4 具体的な取組

(1) 二中校区一貫教育推進委員会

- ① 5月・・・平成31年度の取組の方向性や内容について確認する。
- ② 8月・・・第1学期の取組についての振り返りと、第2学期以降の取組の修正と確認を行う。
- ③ 1月・・・1年間の振り返り及び小中一貫教育3年間の実施についての総括的な成果についての検討。また、次のステップに向けた新たな課題設定を行う。

(2) 研修会

- * 小中学校合同授業研究会・・・杉の入小学校を会場として、外部講師を迎えての授業研究会を実施する。
(平成30年度は、第二中学校を会場として実施した。)

(3) 乗り入れ授業

- ① 杉の入小学校教諭 ⇒ 第二中学校：水・木曜日の数学に、T₂として乗り入れ
第二小学校教諭 ⇒ 第二中学校：毎月一回、月曜日の数学に、T₂として乗り入れ
- ② 第二中学校教諭 ⇒ 杉の入小学校：小学校第5・6学年の外国語活動に、T₂として乗り入れ
⇒ 第二小学校：小学校第5学年の外国語活動に、T₂として乗り入れ

校時	杉小	二中	月	火	水		木		金
1	8:45 9:30	8:50 9:40	事前打合せ		事前打合せ	事前打合せ		事前打合せ	
2	9:40 10:25	9:50 10:40	中2 二小数学	事前打合せ	二小 外国語活動	中1 数学①	事前打合せ	中1 数学①	
3	10:45 11:30	10:50 11:40	中2 二小数学	小6 外国語活動①	二小 外国語活動	中1 数学①	小5 外国語活動①	中1 数学①	
4	11:40 12:25	11:50 12:40	事後検討	小6 外国語活動①	二小 外国語活動	事後検討	小5 外国語活動①	事後検討	

※ 第二小学校からの乗り入れは、毎月1回実施。水曜日の3校時以外の学級を充てる。

※ 水曜日3校時目の中1数学の学級は、学期ごとに固定して指導する。

※ 外国語活動の事後検討については、メールやファクシミリ等で実施する。

※ ○数字は、時数を表す。

(4) 児童生徒の交流

- * これまでの2年間、様々な分野で、児童生徒間の交流を積み重ねてきた。軌道に乗り、大きな成果を上げていくものも多い。
- * 一貫教育開始当時、先輩の中3生・中2生の活躍を見て、憧れをもってきた生徒たちが、中学校3年生として新たな活躍を展開する年となる。また、小中一貫教育を開始した当時、小学校に在籍していた2つの学年が中学生となって、一貫教育の諸活動の橋渡しを行っている。そうした「事実と積み重ね」を踏まえながら、集大成となる3年目の活動を展開していきたい。
- * 「これまで実施してきたとおり」という、安易な前年度踏襲を避け、常に新しい視点で取り組むことを確認し、取り組んでいく。

- ① 児童会と生徒会による「朝の挨拶運動」 毎月第1・3金曜日
- ② サッカー部員による「朝の時間の外遊び」 毎月第2・4火曜日
- ③ 杉小の「サマースクール」でのスモールティーチャーとしての活動
- ④ 「杉の子ゆめまつり」での吹奏楽部演奏
- ⑤ 杉小での「職場体験学習」
- ⑥ 「音楽交流」



- ⑦ 「中学校生活を学ぶ会」
- ⑧ 「中学校の授業体験」
- ⑨ 児童会による「アルカス塩釜☆」の活動報告
- ⑩ 一日入学での「部活動見学」
- ⑪ 児童生徒作品の交流《「鑑賞ロード」設置》



「書きぞめ作品」の展示



「美術作品」の展示

- * 「書きぞめ作品」の展示
- * 「美術作品」の展示

⑫ 特別支援学級交流会

- * 年3回実施（市内中学校1回，市内小学校1回，二中校区1回）

(5) 教職員の交流活動

① 小中一貫教育推進のための計画立案と振り返りの実施

- i) 第1回 5月 8日(水) 全体での顔合わせと各部会での活動計画立案【会場：杉小】
- ii) 第2回 2月10日(月) 一年間の振り返りと来年度への申し送り事項の確認【会場：二中】

② 授業交流（授業参観+個別指導）

- * 全ての教員が年2回程度
- * 小・中学校の教員が，それぞれの校種を超えて，個別支援を行う授業参観を行う。

月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	計
杉の入小	4	6	4	6	6	6	4	4	40
第二中	4	4	2	4	4	4	4	4	30

③ ワンデイ研修（他校種での1日研修）

- * 1校当たり，年間に5名実施する。
- ・ 小・中学校の教員が，それぞれの校種を超えて，互いの学校を1日間訪問し，児童生徒の授業を中心とした学校生活の様子や，教員の1日の仕事の様子について学ぶ。
- ・ 実施後には，できるだけ速やかに「実施報告書」を作成し，研修先の学校に送付する。各校では，「実施報告書」を全職員に印刷・配布し，交流の内容を共有することで，互いの学びを深めていく。

月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	計
杉の入小	1	1	0	1	0	1	0	1	5
第二中	1	1	0	0	1	1	0	1	5

④ 相互の学校種について理解を深めるための授業参観

- i) 「二中校区授業研究会」の機会を利用した授業参観【会場：杉小】
 - * 11月中旬に実施予定。昨年度は，第二中学校を会場に中学校の授業提供を行った。平成31年度は，杉の入小学校を会場として，小学校から授業を提供し，協働の学びを深める。なお，市教委に依頼し，外部講師から指導をいただく機会とする。
- ii) 「指導主事学校訪問」の機会を利用した授業参観
 - * 授業参観だけではなく，分科会での討論にも参加する。
- iii) 塩竈市教育委員会による「学校訪問指導」の機会を利用した授業参観
- iv) 保護者対象の「授業参観」や「フリー参観」等の機会を利用した授業参観

(6) 保護者・地域への啓発・交流

① 父母教師会総会，運営委員会，授業参観・懇談会等の各種会議における啓発活動

- ・ 小中一貫教育について，積極的に情報発信を行う。直接顔を合わせる機会なので，質疑等にも丁寧に応える。

② 学校評議員会での取組紹介（年3回実施，毎回，紹介の項を設定する）

- ・ 第二中学校区の取組について，積極的に紹介し，改善に向けた指導をいただく。

③ 「学校だより」「学校ホームページ」による取組紹介（毎号に位置付ける）

- ・ 保護者だけでなく，地域・一般に配付・送信することで，広く第二中学校区の取組について知らせる機会とする。

第二中学校区 平成31年度 事業計画

	目標との 関連	主な取組	主な工夫・手立て	
必須メニュー	「全国学力・学習状況調査」結果についての分析と活用	<ul style="list-style-type: none"> 小テストや単元テスト等の活用 過去問題等の活用による確認 	<ul style="list-style-type: none"> 小テストや単元テスト等を行い、学習内容の定着を図る。 実施後できるだけ早い時期に解説を行うことで、自己の学習に対する理解を促す。 	
	児童生徒の交流（合同行事、合同授業等）	発達段階に応じた指導のあり方と目標とする姿を実現するための手立て	<ul style="list-style-type: none"> 児童会と生徒会による「朝の挨拶運動」 サッカー部員による「朝の時間の外遊び」 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶運動や外遊びを通して、小学生と中学生に互いに親近感をもたせる。
			<ul style="list-style-type: none"> 杉小のサマースクールでのスモールティーチャーとしての活動 	<ul style="list-style-type: none"> サマースクールでのスモールティーチャーの活動を通して、小学生には中学生に対する親近感をもたせ、中学生には自己有用感を味わわせる。
			<ul style="list-style-type: none"> 「杉の子ゆめまつり」への参加 	<ul style="list-style-type: none"> 吹奏楽部の「杉の子ゆめまつり」への参加を通して、小学生に様々な楽器の音色に触れる機会をもたせるとともに、中学生への憧れをもたせる。
			<ul style="list-style-type: none"> 「職場体験学習」の受け入れ 	<ul style="list-style-type: none"> 「職場体験学習」を通して、将来の夢を実現する希望をもたせる。
			<ul style="list-style-type: none"> 中学校生活を学ぶ会 中学校の授業体験 一日入学での「部活動見学」 	<ul style="list-style-type: none"> 「中学校生活を学ぶ会」や「中学校の授業体験」を通して、中学校生活に対する不安を軽減する。また、入学したときの自分を振り返り、気持ちを新たにす機会とする。
			<ul style="list-style-type: none"> 「アルカス☆塩釜☆」の活動報告 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校の全校集会に参加して「アルカス☆塩釜☆」の活動発表することで、自信をもたせる。
			<ul style="list-style-type: none"> 「書きぞめ作品」の展示 「美術作品」展示 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な作品にふれることで、相手の良さを認める心情をもたせるとともに、感性を豊かにする。
	教職員の交流（授業交流、合同研修、乗り入れ授業等）	系統的な学びのための実践	<ul style="list-style-type: none"> 合同研修会（2回） 	<ul style="list-style-type: none"> 相互理解と各部の活動についての計画立案、次年度への引き継ぎを行い、より滑らかな接続となるよう工夫する。
			<ul style="list-style-type: none"> 小中連絡会（2回） 	<ul style="list-style-type: none"> 5月上旬に小学校の担任による授業参観と3月下旬に入学予定児童についての引継ぎを行い、学校間の生徒指導について滑らかな接続ができるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> 授業研究会（2回） 			<ul style="list-style-type: none"> 6月20日（木）に福島大学大学院人間発達文化研究科准教授坂本篤史先生を迎えての研修会を杉の入小学校で行い、二中の教員も研究会に参加し、指導力向上を目指す。 7月11日（木）に学習院大学文学部特任教授佐藤学先生を迎えての合同研修会を行い、指導力の向上を目指し、二中校区の学力向上の一環にする。 11月中旬に「学びの共同体」の推進と指導力の向上を目指し、外部講師を迎えての研修会を実施する。 	
<ul style="list-style-type: none"> 「外国語活動」と「数学」の定期的な乗り入れ授業 			<ul style="list-style-type: none"> T・T指導による授業により学力の向上を目指す。 	
<ul style="list-style-type: none"> 授業交流（一人年2回程度） 			<ul style="list-style-type: none"> 小・中学校の教員が、それぞれの校種を越えて個別の学習支援や授業参観を行う。 	
選択メニュー	小中学校教員のチームティーチング	<ul style="list-style-type: none"> 教科の専門性や特性を生かした乗り入れ授業 	<ul style="list-style-type: none"> 専門的な知見による授業の提供により、確かな学力の向上を目指す。 	

第二中学校区 平成31年度 小中一貫月別計画

月	実施事項	主な内容	杉の入小学校	第二中学校
4	・ 二中校区顔合わせ	・ 二中・二小・杉小の自己紹介	・ 市教研総会の会場校で、二中校区三校（二中・二小・杉小）の教員が集まり、簡単な自己紹介を行う。	
5	・ 小中一貫教育推進委員会	・ 二中中学校区の取組の確認と共通理解 ・ 単位PTAに対する説明	・ 小中一貫教育についての共通理解，組織づくり，保護者への情報発信を各校で実施する。	
	・ 相互理解のための研修会	・ 顔合わせ会，各部の活動計画立案	・ 杉小を会場に，顔合わせ会の実施と各部の活動計画立案を行う。	
	・ 小中連絡会	・ 授業参観と引継ぎ事項の補足		・ 旧担任による授業参観と引き継ぎの補足を行う。
	・ 定期乗り入れ授業実施（外国語活動，数学）	・ 外国語活動と数学で定期的な乗り入れ授業		
	・ Q-Uアンケート	・ 調査の実施と結果の分析		
6	・ 授業研究会	・ 福島大学大学院人間発達文化研究科准教授坂本篤史先生を迎えての授業研究		・ 「学びの共同体」の推進と指導力向上のため研究会に参加
	・ 授業見学	・ 杉小の学習参観に二中の教員が参加		・ 教員による見学
	・ 定期乗り入れ授業実施（外国語活動，数学）	・ 外国語活動と数学で定期的な乗り入れ授業		
7	・ 二中校区合同授業研究会	・ 学習院大学文学部特任教授佐藤学先生を迎えての授業公開	・ 「学びの共同体」の推進と指導力向上のため佐藤学先生を迎えての研修会を実施する。	
	・ 授業見学	・ 二中の学習参観に杉小の教員が参加	・ 教員による見学	
	・ サマースクールでのスモールティーチャー	・ 杉小のサマースクールにスモールティーチャーとして参加		
	・ 定期乗り入れ授業実施（外国語活動，数学）	・ 外国語活動と数学で定期的な乗り入れ授業		
8	・ 小中一貫教育推進委員会	・ 二中中学校区の取組の確認と共通理解	・ 1学期の取組についての振り返りと，第2学期以降の取組の修正と確認を行う。	
	・ 杉の子ゆめまつり	・ 吹奏楽部の参加		・ 吹奏楽部演奏
9	・ 定期乗り入れ授業実施（外国語活動，数学）	・ 外国語活動と数学で定期的な乗り入れ授業		
10	・ 授業見学		・ 教員による合唱コンクールの練習等の見学	
	・ 職場体験学習		・ 職場体験学習受け入れ	
	・ 授業見学	・ 二中のフリー参観に杉小の教員が参加	・ 教員による見学	
	・ 定期乗り入れ授業実施（外国語活動，数学）	・ 外国語活動と数学で定期的な乗り入れ授業		
	・ Q-Uアンケート	・ 調査の実施と結果の分析		

月	実施事項	主な内容	杉の入小学校	第二中学校
11	・ 音楽交流	・ 合唱コンクールでの最優秀賞受賞クラスの合唱	・ 合唱コンクールで最優秀賞を受賞した学級が小学校で合唱を発表	
	・ 中学校生活を学ぶ会	・ 6年生を対象として中学校生活への不安の緩和		・ 1年生教室で6年生が中学校での生活について不安に感じていることについて話し合い、緩和するために行う。
	・ 二中校区合同授業研究会	・ 杉の入小学校において、外部講師を招聘して合同研修会を実施	・ 「学びの共同体」の推進と指導力向上のため外部講師を迎えての研修会を実施する。	
	・ 授業見学			・ 杉小のフリー参観で第3学年担当を中心に主として6年生の授業見学を行う。
	・ 定期乗り入れ授業実施 (外国語活動, 数学)	・ 外国語活動と数学で定期的な乗り入れ授業		
12	・ 授業見学	・ 二中のフリー参観に杉小の教員が参加	・ 教員による見学	
	・ 定期乗り入れ授業実施 (外国語活動, 数学)	・ 外国語活動と数学で定期的な乗り入れ授業		
1	・ 定期乗り入れ授業実施 (外国語活動, 数学)	・ 外国語活動と数学で定期的な乗り入れ授業		
	・ Q-Uアンケート	・ 調査の実施と結果の分析		
2	・ 相互理解のための研修会	・ 各部の活動の振り返りと来年度への引き継ぎ	・ 二中を会場に各部会での活動の振り返りと来年度への引き継ぎについて話し合う。	
	・ 中学校の授業体験	・ 二中に進学する杉小と二小の児童が中学校の授業を体験		・ 二中で杉小児童と二小児童グループワークトレーニングや数学の授業体験等を行う。
	・ 部活動体験 (二中で遊ぼう)	・ 休業日に実施している部活動に参加し、様々な部活動の体験を実施		・ 休業日の二中で実施している様々な部活動に参加したり見学したりする。
	・ 定期乗り入れ授業実施 (外国語活動, 数学)	・ 外国語活動と数学で定期的な乗り入れ授業		
3	・ 部活動体験 (二中で遊ぼう)	・ 休業日に実施している部活動に参加し、様々な部活動の体験を実施		・ 二中で実施している様々な部活動に参加したり見学したりする。
	・ 一日入学, 部活動見学	・ 部活動の見学や二中の生活についての説明		・ 二中に入学予定の児童が説明を受けたり見学をしたりする。

第二中学校区 平成31年度 小中一貫教育計画（各部会の活動計画）

月	日	曜	学習部会 (生徒—教師間)	交流部会 (児童—生徒間)	生活部会	調整部会
4	12	金				二中校区顔合わせ(市教研 総会当日)
	13	土	二中 学習参観			
					朝の挨拶運動(第1・3金曜日) 朝の外遊び(第2・4火曜日)	
5	8	水				小中合同研修会①
	10	金			小中連絡会①	
						ワンデイ研修
6	20	木	授業研究会			
	28	金	杉小 学習参観			
						ワンデイ研修
7	11	木	二中校区合同授業研究会			
	12	金	二中 学習参観			
	25	木		スモールティーチャー (サマースクール)		
8	31	土		吹奏楽演奏(杉の子ゆめまつり)		
9						ワンデイ研修
10	10	木	職場体験学習(～11)			
	23	水	二中 フリー参観			
						ワンデイ研修
11	6	水		音楽交流		
	12	火		中学校生活を学ぶ会		
			二中校区合同授業研究会			
	22	金	杉小 フリー参観			
						ワンデイ研修
12	16	月	二中 フリー参観			
1					部活紹介ポスター掲示	ワンデイ研修
2	6	木	中学校の授業体験			
	7	金		アルカス☆塩釜☆発表		
	10	月				小中合同研修会②
	17	月		書きぞめ・美術作品展示		
	19	水	杉小 学習参観			
					部活動体験(二中で遊ぼう)	
3	23	月			小中連絡会②	
	25	水				一日入学
						部活動体験(二中で遊ぼう)
毎週	水木 火木					数学 乗り入れ 外国語活動 乗り入れ

*1: 数学への乗り入れは、杉小から水、木曜日の2回、第二小学校からは、月曜日に実施します。

*2: 外国語活動への乗り入れは、杉小に火、木曜日の2回、第二小学校に水曜日に実施します。

*3: 「授業交流」を、一人年間2回行います。

→ 「授業交流」とは、小中学校の教員が、それぞれの校種を超えて、個別指導を伴う授業参観を行うことです。

*4: 「ワンデイ研修」は、各学校、年間5名行います。

*5: 「指導主事学校訪問」及び塩竈市教委「学校訪問指導」等については、相互に参観を行います。

二中校区小中一貫教育構想図

二中校区小中一貫教育推進のスローガン

自分たちで考え、行動する 15歳

杉の入小学校学校教育目標

- 心豊かにたくましく、進んで学び続ける児童の育成



第二中学校学校教育目標

- 向学心を持ち、真剣に学習する生徒
- 礼節の中に思いやりを持ち、互いに認め合う生徒
- 心身を鍛え合い、たくましく生きる生徒

重点目標

- ◇ 9年間の義務教育における系統的・継続的な学びを通して豊かな感性と知性を育む
- ◇ 心身ともにたくましく、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力を身に付けた児童生徒を育成する。



研究主題

平成31年・令和元年度 各学校の校内研究の研究主題

- 杉小主題 「進んで学習に取り組み、読みの力を身に付けた児童の育成」
～「交流する」場面を取り入れた指導の工夫～
- 二中主題 「思考力を育む授業の創造」
～「聴き会う場」と「ジャンプ課題の設定」を通して～

研究組織

学習部会

『教師-児童生徒間』の交流活動を推進する

- 主として研究を推進
- 小中全校授業研究会計画作成
- 授業参観の計画や研修会の計画作成
- 学習に係る滑らかな接続に関する計画立案と検討

生活部会

- 主として生活指導の接続についての検討
- 生活や学習のスタンダードの作成・見直し
- UDの視点を取り入れた教室環境の整備と統一
- 不登校対策の立案と検討
- 生徒指導に関する情報の共有と活用

交流部会

『児童-生徒間』の交流活動を推進する

- 主として交流企画の作成
- 行事の連携や乗り入れ計画の作成
- 小中学校の芸術作品の交流企画立案
- 挨拶運動や外遊び活動

調整部会

主として日程の調整と連絡

- 小中一貫教育の活動計画の作成と見直し
- ワンデー研修の計画立案
- 授業交流計画の作成

9年間の見通した系統的・継続的な一貫学習指導・生徒指導

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
区分	学習基礎定着期				学習充実期			学習発展期	

学習指導

- ◇小中の教員による乗り入れ授業
- ◇小中の教員によるTT授業
- ◇小中の教員による授業参観
- ◇ノートの様式等の滑らかな接続

児童生徒の理解

- ◇児童・生徒会活動
- ◇書写・美術等の作品交流
- ◇挨拶運動・文化祭等での交流
- ◇部活動や外遊びでの交流

特別支援教育

- ◇一貫教育による支援の手立ての連続性
- ◇自律のための段階的な指導
- ◇個別支援計画の連携と保護者の願いの共有

地域・家庭との連携

- ◇学校だよりの定期発行と地域への配布
- ◇フリー参観の実施
- ◇地域行事への協力と参加